

《第4回分科会（1月31日開催）の振り返り》

1. 【意見交換】 支所地域のまちづくり体制について
 - ① 和島・寺泊・与板地域を管轄区域とする事務拠点の設置等に関する課題の提起と意見交換
 - ② 地域振興や防災を含めた与板地域のまちづくりへの地域委員の思いや願いを市長に届けることを確認

2. 【議題】 与板地域まちづくり連携会議について
 - ① 連携会議の骨子の最終案を再確認
 - ② 連携会議に地域委員会から選出する委員について意見交換

3. 【報告事項】 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計について
 - ① 基本設計に係る業者や関係課の打合せ状況を確認
 - ② 拠点施設の活用に関する意見を聞く会の開催状況を確認
 - ③ 第4回分科会時点における拠点施設の配置及び平面計画の検討状況等を確認

《第2回地域委員会の進め方》

1. 【議題】
 - (1) 「地域のまちづくり体制等についての要望書」について
地域委員会として市に提出する要望書（案）について協議
 - (2) 与板地域まちづくり連携会議に選出する委員について
学識経験者として地域委員会から選出する2名について協議

2. 【報告事項】
 - (1) 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計について
現段階における拠点施設の配置及び平面計画の検討状況等を確認
 - (2) 与板地域委員会（第9期）の振り返り
令和3年度・令和4年度の本会議及び分科会の開催状況等の振り返り

議題 (1) 「地域のまちづくり体制等についての要望書」について



令和 年 月 日

長岡市長 磯田 達伸 様

与板地域委員会

委員長 長谷川 一夫

地域のまちづくり体制（事務拠点化）等についての要望書

当地域委員会では、地域のまちづくり体制（事務拠点化）及び与板地域交流拠点施設の説明を受け、とりわけ防災・減災や災害への対応等の意見が多く出されました。

与板地域は、古くから梅雨時や台風、集中豪雨などによる信濃川や黒川等の氾濫、西山丘陵における土砂災害警戒区域の土砂崩れや溜池等の破堤、地震や豪雪による被害にさらされてきました。

過去 10 年においても、平成 25（2013）年 7 月・8 月豪雨による水害、同 30（2018）年 2 月の豪雪による中町アーケードの一部崩壊、令和元（2019）年 10 月の台風 19 号における黒川避難判断水位到達、2,095 世帯・5,800 人への避難勧告と現地災害対策本部の設置、昨年 12 月の記録的な大雪では、与板地域と和島地域とを結ぶ 2 本のトンネルの一時通行止めや、広範囲で長時間にわたる停電が発生するなど、地域住民は災害に対して不安感を抱いています。

地域のまちづくり体制（事務拠点化）については、近年の異常気象がもたらす集中豪雨や地震、強烈な寒波などに備えると共に、地域住民の安全安心の維持・向上を踏まえ、地域住民の期待する与板地域交流拠点施設についても、次のとおり要望します。

1 日常は元より緊急時に対応できる与板支所職員数の確保と支援体制の確立

- ・防災・減災、緊急時に対応できる人材とマンパワーの配置。
- ・河川、用水や溜池の増水、気象警報の発令など、災害が懸念される場合は、迅速に警戒に当たることのできる体制の確保。

2 日常は元より緊急時における与板支所、与板維持管理事務所、与板警察署、与板消防署等の関係機関との緊密、かつ迅速な連携

- ・新潟県（与板維持管理事務所）より委託されている緊急時の初動における迅速かつ的確な履行。

- 3 与板地域のみならず、複数地域における災害の同時発生に対応できる体制づくり
 - ・ 河川・用水や溜池の増水、道路の崩落・浸水、土砂崩落、トンネルの遮断などの交通障害、大雪による立ち往生などにより職員配置が困難な場合への対応。
 - ・ 地域住民の避難所、避難誘導を含む避難方法等の確立。
- 4 警戒時や災害時を想定した与板支所職員・支援職員の執務スペースや書類棚等の保管場所及び防災備品保管庫の確保
- 5 地域のまちづくり体制（事務拠点化）の試行結果の検証・評価
 - ・ 試行結果を検証・評価し、改善点については速やかに改善を図ること。
- 6 与板地域交流拠点施設の機能
 - ・ 交流人口増の呼び水となる施設。
 - ・ 施設建設を請願したよいたコミュニティ協議会・与板町商工会・与板観光協会の三団体、並びに各種団体等、地域の声の反映。
 - ・ 地域住民の避難所としての機能の確保。
 - ・ 各種団体の活動に必要な備品等の保管場所及び棚類等の確保。

議題（２） 与板地域まちづくり連携会議に選出する委員について

与板地域まちづくり連携会議の骨子（案）【再確認】

1. 会議の役割等

与板地域まちづくり連携会議は、与板地域の将来を住民目線で考え、まちづくり全般に関する事項についての様々な課題等を共有し、課題解決に向けた話し合いを行う場とする。事務局は、よいたコミュニティセンターが担う。

2. 会議で話し合うこと

① 地域自治

ア 共通課題の情報共有と解決策

イ 共通課題について、地域で解決できる課題・行政の支援を受けて解決する課題・行政が行うべき課題に分類

② 地域振興

ア まちづくりに対して興味や関心を持ってもらうための方策

③ 産業・観光・交流

ア 打刃物のPR・後継者育成について

イ 伝統を守りながら、まつり全体について

ウ 歴史及び文化の活用・保護・継承について

④ 安全安心で住みよいまちづくり

ア 防災について

イ 生活環境について

ウ 健康・福祉について

⑤ 子育て

ア 教育を平等に受けることができるような支援について

⑥ 与板地域交流拠点施設の活用

ア 拠点施設の活用方法等について

イ 防災広場等の活用法等について

ウ 拠点施設や中心市街地等のにぎわいの創出について

⑦ その他

ア 今あるものを、どう時代に合わせ、より活用するかについて

イ 与板に住む人の郷土愛や幸福感を育むにはどうすればよいか

ウ 市の施策や市長から諮問された事項についての情報共有

<連携会議の目指す姿>

- ① 「自分たちはココができる。」というような、建設的な話し合いができる主体性を持った組織
- ② 地域に足りないものでなく、地域にあるものをどう活かすかを話し合う前向きさを持つ組織
- ③ 既存事業や概念にとらわれない未来志向の話し合いができる組織
- ④ それぞれの良さを活かし、協力し合える組織

3. 会議の構成団体

- (1) 町内会、よいたコミュニティ協議会、与板町商工会、与板観光協会、学識経験者を軸とし、会議で話し合う内容に応じ、地域で活動する団体に参加を依頼する。
- (2) 地域で活動する団体は、地域の宝磨き上げ事業に取り組む団体や与板地域交流拠点施設の活用を検討するうえで欠かせない団体、その他まちづくりのために必要な団体を選定する。

4. 構成団体からの参加者

団 体 等	団 体 か ら の 参 加 者
町 内 会	【2～4名程度】
よいたコミュニティ協議会 与板町商工会 与板観光協会 学識経験者	各団体等から代表者等1～2名ずつが会議に参加 【最大8名程度】
与板支所	【2名】
地域活動団体	話し合いの内容に応じて参加を依頼

5. 役員体制

役 職	人 数	役 割
議 長	1 名	会務の総括・会議の招集・会議の議長など
副 議 長	1 名	議長補佐・議長代理

6. 会議の開催等

- (1) 会議の開催回数
定例・・・年2回程度
臨時・・・適宜
- (2) 会議の招集方法
議長が招集する。
- (3) 報酬
なし。

7. 令和5年度以降に想定される話し合いのテーマ

- (1) 与板地域の課題について検討
 - ・デマンド交通について
 - ・与板十五夜まつりについて など
- (2) 拠点施設の活用方法等について検討
 - ・情報発信スペースの具体的な展示計画等について
 - ・拠点施設への集客と周辺施設への誘導について
- (3) 防災広場等の活用方法等について検討
 - ・防災広場に必要な設備等について
 - ・類似地域の自主防災会の合同防災訓練の実施について
 - ・防災研修会の実施について
- (4) 拠点施設や中心市街地等のにぎわいの創出について検討
 - ・プレイベントやオープニングイベントについて
 - ・定期的なにぎわい創出活動について

※ 令和5年度は、(4) をテーマのひとつとし、イベントについて検討したい。

※ 磨き上げ事業に取り組む団体から数団体と農業関係者へ会議への参加を依頼したい。

<今後について>

新年度に入ったら軸となる団体に案内し、設立総会を開催する。

※ 商工会と観光協会へも、総会等での委員の選出について、改めて依頼する。

<連携会議へ選出する2名の委員について協議>

学識経験者	
学識経験者	

報告事項（1） 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計について

1. 基本設計に係る業者及び関係課の打合せ等の状況

回	月 日	内 容
第1回	8月17日（水）	基本設計の進め方・スケジュール等の確認
第2回	9月7日（水）	施設の配置案の提示・意見交換
第3回	9月21日（水）	施設の配置修正案の提示・意見交換
第4回	10月5日（水）	施設の配置修正案の提示・意見交換・配置の候補を決定
第5回	10月26日（水）	平面計画案の提示・意見交換
第6回	11月9日（水）	平面計画修正案の提示・意見交換
第7回	1月17日（火）	平面計画修正案の提示・意見交換
第8回	1月31日（火）	平面計画修正案の提示・意見交換

※ その後は具体事項について関係部署を中心に調整

2. 拠点施設の活用に関する意見を聞く会の開催

- (1) 開催日時 令和4年12月5日（月）・19時～
- (2) 参加者 コミセン利用団体の代表者等計34名
- (3) 内 容 拠点施設の配置案及び平面計画案の説明・質疑応答・意見交換
- (4) 主な質疑・意見等

主な質疑・意見の内容	質疑・意見に対する方針等
(ア) 諸室の窓や壁の配置は全体的にどうなっているか。	・多目的ホールは開放でき、屋外と一体利用可能 ・雁木通路に面している部分は開放的な窓を設置
(イ) 多目的ホールのステージや椅子はどのようなものか。	・折り畳み式の可動ステージを設置 ・机と椅子は、倉庫に配置
(ウ) 多目的ホールで運動することは可能か。	卓球、ダンス、リズム体操、剣道などの軽運動を想定し、クッション性のあるものを検討
(エ) バリアフリー・土足対応としてほしい。	・基本は土足対応 ・多目的ホールで運動する場合は履き替え
(オ) 少人数で打合せできる場所がほしい。	イートスペースなどのオープンスペースを活用
(カ) 和室の使い勝手を良くしてほしい。	利用団体の意見を聞きながら検討

3. 現時点における配置案及び平面計画案

参考資料のとおり

4. 住民への周知の予定

今後、地域活動団体等を対象に拠点施設の配置及び平面計画案についての報告会を開催するとともに、地域住民への周知（全戸配布）を行う。

報告事項（２） 与板地域委員会（第９期）の振り返り

１．令和３年度

協議項目等	主 な 協 議 内 容 等
新たなまちづくり体制の検討	(1) 地域委員会やコミュニティ協議会が担ってきた役割等を整理 (2) 新体制が「どのようなことを話し合える組織でありたいか」議論 (3) コミュニティ協議会との意見交換を行い組織像について認識を共有 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 令和５年度からの新たなまちづくり体制として、 「与板地域まちづくり連携会議」の設置を確認 </div>
コミュニティ拠点施設の機能の検討	(1) 地域や市民活動における課題を整理 (2) 課題を解決するために必要なことを議論 (3) 課題を解決するために拠点施設に必要となる機能について議論 (4) 拠点施設の具体的なスペースや利用方法について議論 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 与板地域交流拠点施設基本構想の素案を確認 </div>
町内会連合組織の設立	(1) 町内会連合組織のメリットやデメリットを整理 (2) 町内会連合組織の役割を整理 (3) 町内会連合組織とはどういうものか議論 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 町内会連合組織の必要性を確認 </div>

２．令和４年度

協議項目等	主 な 協 議 内 容 等
与板地域まちづくり連携会議の体制等の検討	(1) 会議の構成団体や会議で話し合うことについて方向性を整理 (2) 会議の役割、話し合う内容、構成団体、役員体制等について議論 (3) 会議の骨子案について議論 (4) 地域委員会としてどのような人を会議に選出するか議論 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 与板地域まちづくり連携会議の骨子案を確認 </div>
与板地域交流拠点施設の活用方法等の検討	(1) 拠点施設の基本設計のスケジュールを確認 (2) 拠点施設の配置や平面計画について議論 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 与板地域交流拠点施設の設置・平面計画案を確認 </div>
連合町内会の設立	(1) 設立準備会設立に向けた進捗状況を共有 (2) 設立準備会における話し合いの状況を共有 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 連合町内会の設立に向けた進捗状況を共有 </div>

3. 令和3年度における本会議及び分科会の開催状況

開催日	種別	会場	内容	出席委員数
R3. 4. 23	本会議 (第1回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 正副委員長の選任 (2) 新たなまちづくり体制の検討 (3) 令和3年度地域振興戦略部の新規事業 (4) よいたコミュニティ協議会運営委員会委員の推薦 【報告事項】 「持続可能な行財政運営プラン」について	14名
R3. 6. 28	合同分科会 (第1回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 今年度の協議内容 (2) 今後の協議の進め方	14名
R3. 7. 13	第1分科会 (第1回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 新たなまちづくり体制の検討 (2) コミュニティ拠点施設の機能の検討	9名
R3. 7. 16	第2分科会 (第1回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 町内会連合組織の役割等の整理 (2) 今後の具体的な進め方	7名
R3. 8. 3	第1分科会 (第2回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) どのようなことを話し合える組織でありたいか (2) 地域や市民活動における課題 (3) コミュニティ拠点施設に必要な機能の検討	8名 (欠席1名)
R3. 8. 6	第2分科会 (第2回)	与板支所 大会議室	【議題】 町内会連合組織とはどういうものか	7名
R3. 8. 26	合同分科会 (第2回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 各分科会におけるこれまでの協議内容 (2) 地域や市民活動における課題 (3) コミュニティ拠点施設に必要な機能の検討 【報告事項】 支所地域における今後のまちづくり(案)	14名
R3. 9. 21	第1分科会 (第3回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) コミュニティ拠点施設の機能の検討 (2) 新たなまちづくり体制の検討	8名 (欠席1名)
R3. 9. 24	第2分科会 (第3回)	与板支所 大会議室	【議題】 これまでの議論の振り返り	7名
R3. 10. 18	合同分科会 (第3回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 各分科会におけるこれまでの協議内容 (2) コミュニティ拠点施設のスペース案の確認 (3) 新たなまちづくり体制の検討	14名
R3. 12. 21	合同分科会 (第4回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 第3回合同分科会における協議内容 (2) 今後のまちづくり体制の検討 (3) コミュニティ拠点施設の整備に係る基本構想	14名

開催日	種別	会場	内容	出席委員数
R4. 3. 24	合同分科会 (第5回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 第4回合同分科会における協議内容 (2) 与板地域交流拠点施設の整備に係る基本構想(案) (3) 新たなまちづくり体制の当面の方針案	14名

4. 令和4年度における本会議及び分科会の開催状況

開催日	種別	会場	内容	出席委員数
R4. 4. 26	本会議 (第1回)	与板ふれあい 交流センター	【議題】 (1) 令和4年度の協議内容と今後の進め方 【報告事項】 与板地域交流拠点施設整備基本構想	13名 (欠席1名)
R4. 6. 16	合同分科会 (第1回)	与板支所 大会議室	【議題】 与板地域まちづくり連携会議の素案 【報告事項】 (1) 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計 (2) 連合町内会設立準備会設立に向けた進捗状況	13名 (欠席1名)
R4. 9. 21	合同分科会 (第2回)	与板支所 大会議室	【報告事項】 (1) 与板地域まちづくり連携会議の検討状況 (2) 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計 (3) 連合町内会設立に向けた進捗状況	14名
R4. 11. 17	合同分科会 (第3回)	与板支所 大会議室	【議題】 与板まちづくり連携会議の骨子案 【説明事項】 支所地域のまちづくり体制 【報告事項】 (1) 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計 (2) 連合町内会の設立に向けた進捗状況	14名
R5. 1. 31	合同分科会 (第4回)	与板支所 大会議室	【意見交換】 支所地域のまちづくり体制 【議題】 与板地域まちづくり連携会議に選出する委員 【報告事項】 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計	13名 (欠席1名)
R5. 3. 7	本会議 (第2回)	与板支所 大会議室	【議題】 (1) 地域のまちづくり体制についての要望書 (2) 与板地域まちづくり連携会議に選出する委員 【報告事項】 (1) 与板地域交流拠点施設建設工事の基本設計 (2) 与板地域委員会(第9期)の振り返り	14名